



※写真はイメージです。



No.01

三陸防災復興プロジェクト2019 オープニングセレモニー

実施時期 **2019年6月1日(土)**

実施場所

・釜石市民ホール TETTO (釜石市)

実施主体

主催:三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会
共催:釜石市(調整中)

事業目的

復興に力強く取り組んでいる地域の姿を伝え、国内外からの支援への感謝を改めて示し、復興支援により培われた多様なつながりをさらに深めていくとともに、この地を愛する方々それぞれが思い描く“復興の未来”へ向け、スクラムを組んで進む三陸の強い決意を、ラグビーワールドカップ2019™の開催地である釜石市から発信する。

ターゲット

オールターゲット(沿岸、内陸、全国、海外)
【来場目標】 600人

実施市町村

釜石市

関連事業

No.2 三陸防災復興シンポジウム2019
No.13 三陸防災復興展示会

事業内容

三陸防災復興プロジェクト2019の開幕にあたって、犠牲者への鎮魂とともに、復興に力強く取り組んでいる地域の姿や、国内外からの復興への支援に対する心からの感謝の思いを発信する。

(1) オープニング・セレモニー

- ① 開会宣言
- ② 東日本大震災津波犠牲者への黙とう
- ③ 復興の取組状況の報告(実行委員会会長)
- ④ 海外からの支援活動に関するスピーチ(外国政府関係者)
- ⑤ 若者による復興に係る取組報告
- ⑥ 復興支援でつながりの深い八神純子氏によるトーク及びライブ

(2) オープニング・セレモニー後は、引き続き第1回「三陸防災復興シンポジウム2019」を開催。併せて、施設外において、防災復興に係る展示及び三陸の食を提供するブース等を設置し、多くの方の来場を促進する。

期待される効果

- ・ 三陸防災復興プロジェクト2019開催趣旨が国内外に発信される。
- ・ 東日本大震災津波への支援に対する感謝の気持ちと復興の歩みを進める地域の姿が発信される。
- ・ 会期中の各事業の周知と参加機運の醸成が図られる。
- ・ 釜石で開催されるラグビーワールドカップ2019™の盛り上がりにつながる。

今後の展開方向

- ・ 国内外から寄せられた復興支援をきっかけとして生まれたつながりのさらなる強化を図る。